

平成 24 年度第 1 回募集 財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	浜松バッハ研究会		
事業名	浜松のバッハ40年記念 J.S. バッハ ミサ曲口短調 全曲公演		
実施年月日	平成 24 年 10 月 20 日 (土)		
実施場所	アクトシティ浜松中ホール	実施回数	1 日間 1 回
入場料	指定席 2500 円 自由席 2000 円		
事業内容	<p>浜松バッハ研究会の前身団体である合唱団「ポリフォニカ・アンブロジーナー」が結成され、浜松でバッハのオラトリオが演奏されるようになったのが 1973 年 3 月 21 日のことで、本年は 40 年目の年である。</p> <p>この 40 年の節目に浜松バッハ研究会ではバッハの名作中の名作である「ミサ曲口短調」を発表することにし、約 2 年間をかけて取り組んできた。</p> <p>指揮者は新国立劇場指揮者で、我が国バッハ演奏の権威でもある三澤洋史氏。独唱陣には新進の一線級ソリストを起用する。</p> <p>共催の「豊橋バッハアンサンブル」は姉妹団体で、20 年来一緒に活動している。</p> <p>共演する「浜松バッハ研究会管弦楽団」は、浜響トップメンバーを主体とし、コンサートミストレス、トランペット首席、オルガンなどには専門家を招聘する。</p>		
波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松における管弦楽付きのバッハの大曲演奏の伝統を継続し、「音楽の都」のイメージづくりの一翼を担う。 ・指揮者、独唱者、管弦楽首席奏者に一級の専門家を招聘することにより、地元専門家・愛好家の演奏レベルと意識を向上させる。 		
事業費総額	2150000		
助成金額	200000		